

# 諸 報 告

	ページ
第 1 前回幹事会以降の経過報告	
1 会長等出席行事	1
第 2 各部・各委員会等報告	
1 部会の開催とその議題	1
2 幹事会附置委員会の開催とその議題	1
3 機能別委員会の開催とその議題	1
4 分野別委員会の開催とその議題	2
5 課題別委員会の開催とその議題	9
6 若手アカデミーの開催とその議題	10
7 サイエンスカフェの開催	10
8 総合科学技術・イノベーション会議報告	11
9 インパクト・レポート	11
10 記録	13

## 第1. 前回幹事会以降の経過報告

### 1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
6月25日(日) ～6月28日(水)	第3回世界科学フォーラム(WSF)運営委員会 (フランス・パリ)	花木副会長
6月29日(木)	総合科学技術・イノベーション会議有識者会合	大西会長
7月6日(木)	総合科学技術・イノベーション会議有識者会合	大西会長
7月7日(金)	中部地区会議学術講演会「学術は社会の期待にどう応えるか」(信州大学 松本キャンパス)	大西会長
7月13日(木)	総合科学技術・イノベーション会議有識者会合	大西会長

(注) 部会、委員会等を除く。

## 第2. 各部・各委員会報告

### 1 部会の開催とその議題

なし

### 2 幹事会附置委員会の開催とその議題

なし

### 3 機能別委員会の開催とその議題

(1) 科学と社会委員会持続可能な開発目標 (SDGs) 対応分科会 (第2回) (6月29日)

- ① 課題の確認について
- ② 今後の進め方について
- ③ その他

(2) 科学者委員会 (第39回) (7月2日)

- ① 「第15回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム」後援の件
- ② 協力学術研究団体の指定の件 (2件)

(3) 国際委員会 (第34回) (7月12日)

- ① 「フューチャー・アース事務局会議2017」への分科会委員の派遣について

(4) 選考委員会 (第18回) (7月14日)

- ① 前回の議事要旨の確認
- ② 会員候補者の選考について
- ③ 連携会員候補者の選考について

④ その他

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) **経済学委員会 数量的経済・政策分析分科会** (第5回) (6月24日)

- ①平成29年度日本経済学会春季大会での  
チュートリアル・セッションテーマについて
- ②平成28年度の関西計量経済研究会での  
共催セッションの開催について
- ③今後の予定について

(2) **法学委員会 「新たな規範的秩序の生成」分科会** (第6回) (6月24日)

- ①報告
  - (i) 稲 正樹委員  
「憲法革命の実現—脱植民地化への道筋」
  - (ii) 大塚 直委員  
「環境訴訟と消費者訴訟  
——環境公益訴訟の可能性を中心として——」
- ②その他

(3) **心理学・教育学委員会 心の先端研究と心理学専門教育分科会** (第4回) (6月24日)

- ①日本のこころの先端研究の現状と今後の展望について
- ②その他

(4) **社会学委員会 社会福祉学分科会** (第12回) (6月27日)

- ①提言案の内容の検討
- ②その他

(5) **史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会** (第8回) (7月1日)

- ①提言「21世紀の博物館・美術館のあるべき姿  
—博物館法の改正へ向けて」について
- ②第24期本分科会の活動方針等について
- ③その他

(6) **法学委員会 「グローバル化と法」分科会** (第7回) (7月2日)

- ①野口 元郎氏による報告  
「グローバル化時代の国際刑事裁判と国家主権」

- ②次期への引き継ぎについて
- ③その他

(7) 史学委員会 IUHPST分科会 (第8回) (7月2日)

- ①第25回国際科学史技術史会議への方針について
  - (i) 加盟分担金改正
  - (ii) 規約改正
  - (iii) 組織関係の見直し問題
  - (iv) 総会代表者と役員選出投票
  - (v) 提出報告
  - (vi) その他 (参加状況等会議後の対処事項)

- ②今後の方針
- ③その他

(8) 史学委員会 科学・技術の歴史的理論的社会的検討分科会 (第9回) (7月2日)

- ①科学史技術史関連科目の調査について (継続)
  - (i) 本件の経過について
  - (ii) シンポジウムの状況、調査・分析の進捗状況
  - (iii) 科学史技術史関連教育・研究者養成に関するヒアリング
  - (iv) 今後の検討の方向性について

- ②その他

(9) 地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会 (第10回) (7月3日)

- ①フューチャー・アース等への対応について
- ②学術の動向の特集について
- ③今期の活動の取りまとめと来期への申し送りについて
- ④公開シンポジウム打合せ
- ⑤その他

(10) 地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会 KLASICA小委員会 (第3回) (7月3日)

- ①KLASICAの現状について (報告)
- ②KLASICAの概念を国内で拡充させるための活動について (議論)
- ③その他

(11) 地域研究委員会・環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 地球環境変化の人的側面 (HD) 分科会 ESG小委員会 (第2回) (7月3日)

- ①ESGプロジェクトの動向について

- ②コアプロジェクトと Future Earth との関係について
- ③その他

(12) **社会学委員会 東日本大震災の被害・影響構造と日本社会の再生の道を探る分科会**(第11回)(7月7日)

- ①報告案の最終確認について
- ②その他

(13) **経営学委員会 経営学分野における研究業績の評価方法を検討する分科会**(第5回)(7月7日)

- ①業績評価アンケートの集計結果(追加)について(報告)
- ②業績評価アンケートの分析について(審議)
- ③経営系教員の業績評価における根本的な問題について(上林先生のご意見を中心として)(審議)
- ④今後の役割分担について

(14) **第一部 国際協力分科会**(第10回)(7月8日)

- ①WSSF 組織委員会の活動および ISSC と ICSU の合同について
- ②IFSSO への長期的対応について
- ③AASSREC 北京会議の報告
- ④代表派遣について
- ⑤その他
- ⑥学術フォーラムについて

(15) **経営学委員会 地域経営学の研究・教育のあり方検討分科会**(第11回)(7月8日)

- ①地域経営学の最終報告書について(その1)
  - (i) 地域経営学の背景、現状と問題点について
  - (ii) 地域経営学の定義、役割、体系について
- ②経営関連学会協議会シンポジウムへの参加について
- ③今後の分科会審議について

(16) **地域研究委員会 人類学分科会**(第7回)(7月14日)

- ①参考人からの情報提供 (i)
- ②参考人からの情報提供 (ii)
- ③提言について
- ④今後の分科会について
- ⑤その他

第二部担当

(1) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 ワイルドライフサイエンス分科会 (第3回) (6月24日)

- ①ワイルドライフサイエンスに関わる  
人材育成・政策・問題解決等に向けた提言について
- ②その他

(2) 農学委員会・食料科学委員会合同 IUSS分科会 (第5回)、農学委員会 土壌科学分科会 (第5回) 合同会議 (7月3日)

- ①前回からの経過報告
- ②市街地土壌について
- ③その他

(3) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会・基礎医学委員会合同 分子生物学分科会 (第7回) (7月3日)

- ①ポストク問題に関する今期の活動のまとめと今後について
- ②その他

(4) 農学委員会・食料科学委員会合同 農学分野における名古屋議定書関連検討分科会 (第7回) (7月5日)

- ①提言発出後の状況報告
- ②分科会の今後の進め方
- ③その他

(5) 健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会 (第7回) (7月6日)

- ①提言について
- ②記録について
- ③ヒアリング
- ④その他

(6) 食料科学委員会 水産学分科会 (第14回) (7月7日)

- ①公開シンポジウム「沿岸地域を再生させるための水産業を考える」の開催について
- ②提言案「わが国における持続可能な水産業のあり方について」
- ③東京オリンピック・パラリンピック食料調達基準に向けた  
持続可能な水産物のあり方 (エコラベル) について
- ④第24期への引継ぎ事項について
- ⑤その他

(7) 心理学・教育学委員会・基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 行動生物学分科

会（第4回）（7月9日）

- ① マスタープラン以後の活動方針
- ② 行動系5学会合同大会” KOUDOU2017” 進捗状況報告
- ③ 行動生物学の普及啓蒙
- ④ その他

(8) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 生物科学分科会 生物科学分野教育用語検討小委員会（第5回）（7月11日）

- ① 高校生物教科書の重要用語の選定について
- ② その他

(9) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同 生物科学分科会（第5回）（7月11日）

- ① 生物科学分野教育用語検討小委員会の活動について
- ② 第23期の活動について
- ③ その他

### 第三部担当

(1) 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 GLP 小委員会（第6回）（6月23日）

- ① GLP と ICSU, ISSC, SDGs, Future Earth の動静
- ② 話題提供
- ③ 研究計画について
- ④ GLP 活動の強化について
- ⑤ その他

(2) 環境学委員会（第9回）（6月26日）

- ① 各分科会からの報告（※）各分科会と合同会議
  - 1 環境科学分科会
  - 2 環境思想・環境教育分科会
  - 3 環境政策・環境計画分科会
  - 4 自然環境保全再生分科会
  - 5 環境リスク分科会
  - 6 都市と自然と環境分科会
  - 7 IWD 分科会
- ② SDGs 国際シンポジウムの成果を踏まえた「報告（案）」について
- ③ 今後の環境学委員会の進め方
- ④ その他

(3) **環境学委員会 環境科学分科会** (第9回) (6月26日)

- ① 「社会実装」関連の「意思の表出」について、第24期へ向けての議論
- ② 種子島での社会実装のシンポジウムの企画について
- ③ その他

(4) **環境学委員会 環境思想・環境教育分科会** (第8回) (6月26日)

- ① 「報告」についての意見交換
- ② 今期の活動について (まとめ)
- ③ 来期への申し送り事項について
- ④ その他

(5) **環境学委員会 環境政策・環境計画分科会** (第7回) (6月26日)

- ① 今後に向けての課題の抽出
- ② その他

(6) **環境学委員会 都市と自然と環境分科会** (第6回) (6月26日)

- ① 提言の波及効果についての報告と今後の展開  
「神宮外苑の歴史を踏まえた新国立競技場整備への提言」  
—大地に根ざした「本物の杜」の実現のために  
平成29年(2017年)2月3日  
日本学術会議 環境学委員会 都市と自然と環境分科会
- ② 今後の活動方針
- ③ その他

(7) **統合生物学委員会・環境学委員会合同 自然環境保全再生分科会** (第6回) (6月26日)

- ① 今期の分科会活動の総括
- ② 分科会主催シンポジウムの準備状況
- ③ 次期の分科会活動に向けて
- ④ その他

(8) **健康・生活科学委員会・環境学委員会合同 環境リスク分科会** (第9回) (6月26日)

(9) **地球惑星科学委員会 IUGG 分科会** (第4回) (6月27日)

- ① 各小委員会からの報告事項
- ② 第23期のIUGG分科会の活動のまとめ
- ③ 第24期のIUGG分科会への申し送り事項
- ④ その他

(10) 地球惑星科学委員会 IGU 分科会 (第 9 回)・地球惑星科学委員会 IGU 分科会地名小委員会 (第 9 回) 合同会議 (6 月 27 日)

- ① 国連地名標準化委員会の動向について
- ② Watanabe Kohei : Toponymical issues in Japan and the need of a geographical names board  
Watt William : The roles of national geographic names board and UNCSGN
- ③ その他

(11) 土木工学・建築学委員会 (第 7 回) (6 月 29 日)

- ① 第 6 回土木工学・建築学委員会議事概要 (案) の確認
- ② 第 23 期各分科会の活動報告 (提言等の取りまとめ)
- ③ G サイエンス関連の報告
- ④ 光と影分科会 (5/26) の報告
- ⑤ 次期委員会への申し送り事項
- ⑥ 土木工学・建築学全体会議の進め方に関する確認
- ⑦ その他 (シンポジウム、講演会等)
- ⑧ 次回の開催予定
- ⑨ 全体会議「気候変動, 地球規模の災害, 低炭素に関わる活動の現状と今後の課題」  
(別紙参照)

(12) 土木工学・建築学委員会地球環境の変化に伴う風水害・土砂災害への対応分科会 (第 10 回) (6 月 29 日)

- ① 提言案を踏まえた今後の活動方針等について
- ② その他

(13) 土木工学・建築学委員会 巨大津波に対する国土計画と防災・減災分科会 (第 4 回) (6 月 29 日)

- ① 分科会のまとめと 6 月 29 日土木工学・建築学委員会 WS への対応について
- ② その他

(14) 土木工学・建築学委員会 国土と環境分科会 (第 10 回) (6 月 30 日)

- ① 提言作成作業の経緯
- ② 土木工学・建築学シンポジウムでの意見交換
- ③ 分科会の次期活動について
- ④ その他

(15) 総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 WFE0 分科会 (第 4 回) (6 月 30 日)

- ① これまでの経過報告

- ・ 昨年のペルーでの Congress や理事会等の報告
  - ・ 今年四月のパリにおける理事会や各種委員会の報告
  - ・ その他
- ② 今後の活動計画
- ・ 11月のイタリアでの WEF2017 について
  - ・ その他の活動計画
- ③ その他

(16) **土木工学・建築学委員会 学際連携分科会** (第5回) (6月30日)

- ① 第63回構造工学シンポジウムの報告
- ② 第30回環境工学連合講演会の報告
- ③ 第1回環境工学連合小委員会の報告
- ④ 今期のまとめと次期以降への課題

(17) **土木工学・建築学委員会 大地震に対する大都市の防災・減災分科会** (第12回)  
(6月30日)

- ① 提言案について
- ② シンポジウムの内容と進め方について
- ③ 今期のまとめと次期以降への課題

(18) **土木工学・建築学委員会 IRDR分科会** (第13回) (6月30日)

- ① IRDR SC 報告
- ② 23期の総括と24期の展望

(19) **地球惑星科学委員会 地球惑星科学 国際連携分科会** (第3回) (7月4日)

- ① 関連分科会・小委員会からの活動報告
- ② 第24期へ向けての申し送り事項など
- ③ その他

(20) **地球惑星科学委員会 SCOR 分科会** (第6回) (7月6日)

- ① SCOR WG プロポーザルレビュー
- ② SCOR 年会関係
- ③ GEOTRACE 小委員会報告
- ④ SIMSEA 小委員会報告
- ⑤ その他

**5 課題別委員会の開催とその議題**

(1) **大学教育の分野別質保証委員会** (第8回) (6月23日)

- ①参照基準（薬学分野）について
- ②参照基準（サービス学分野）について
- ③参照基準（計算力学分野）について
- ④その他

(2) 医学・医療領域におけるゲノム編集技術のあり方検討委員会（第10回）（6月26日）

- ①提言の内容について
- ②今後の予定について
- ③その他

(3) フューチャー・アースの推進に関する委員会フューチャー・アースの国際的展開対応分科会（第16回）（6月28日）

- ①「フューチャー・アース事務局会議2017」への分科会委員の派遣について

(4) 科学技術を生かした防災・減災政策の国際的展開に関する検討委員会（第9回）（6月30日）

- ①前回議事録確認
- ②防災・減災政策の国際的展開に関連する動向や国際会議について
- ③IAP 防災・減災声明について
- ④今年度の国際会議について
- ⑤その他

(5) 医学・医療領域におけるゲノム編集技術のあり方検討委員会（第11回）（7月10日）

- ①提言の内容について
- ②今後の予定について
- ③その他

## 6 若手アカデミーの開催とその議題

(1) 若手アカデミー 運営分科会（第7回）（7月4日）

- ①若手アカデミー総会（岡山、福岡）の準備状況について
- ②若手アカデミーの役員選挙の進め方について
- ③各分科会の取り組みに関して
- ④その他

## 7 サイエンスカフェの開催

なし

## 8 総合科学技術・イノベーション会議報告

### 1. 本会議

なし

### 2. 専門調査会

なし

### 3. 総合科学技術会議有識者議員会合

6月29日	出席
7月6日	出席
7月13日	出席

## 9 インパクト・レポート

(提言)「国立自然史博物館設立の必要性」  
インパクト・レポート

### 1 提言内容

- ・ 地球環境を人為的破壊から守り、人類の存続をはかるための重要手段として、日本初の国立自然史博物館を設立する必要がある。
- ・ この国立自然史博物館は、世界の自然史科学を先導する、新しい運営・研究体制を敷く研究教育拠点とするべきである。
- ・ 設立地は、日本列島の南部と北部の双方が望ましい。

### 2 提言の年月日

平成28年5月17日

### 3 社会的インパクト

#### (1) 政策

#### ①文科省訪問（平成28年6月10日、13日）

科学技術・学術政策局の伊藤洋一、研究振興局の小松弥生、高等教育局の常盤豊の三局長それぞれと面談して、提言の発出を報告。

#### ②沖縄県知事訪問（平成28年6月16日）

翁長雄志沖縄県知事（県環境部トップの大浜浩志部長、棚原憲実企画統括監、謝名堂聡参事、金城賢課長も同席）に提言を手交するとともに、沖縄での設立が望ましいとの意向を伝えた。それに対し、翁長知事は「全力を挙げてご一緒したい」と応じた。以来、沖縄県との連携のもとに「国立沖縄自然史博物館」構想の実現を図ることとなった。

### ③「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」の改定（平成 29 年 2 月）

沖縄県では、沖縄県のマスタープランといえる 10 ヶ年計画「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」を 2012 年に策定している。それが後半期に移行するのにあたり今春改定作業がなされ、「国立自然史博物館の誘致」の文言が新たに盛り込まれた。この基本計画は、沖縄県が主体となって策定し、国が支援するといった性格を持つものであり、「国立沖縄自然史博物館」を事業化する最初の手掛かりになると期待される状況にある。

④沖縄県内では複数の自治体が国立自然史博物館誘致の声をあげているが、やんばる 3 村は、「国立自然史博物館設立やんばる地域推進会議」（会長：宮城久和・国頭村長）を立ちあげた（平成 29 年 3 月 3 日）。

## （2）学協会・研究教育機関・市民社会等の反応

### ①生物科学学会連合と分類学会連合

提言の支持と、国立沖縄自然史博物館設立活動の支援を決定した。さらに分類学会連合は、「国立自然史博物館設立に関する日本分類学会連合からの意見書」をとりまとめた。

### ②沖縄でのシンポジウムの開催

沖縄では、シンポジウム「沖縄に国立自然史博物館を！」を平成 26 年 12 月以来毎年 1 回、沖縄県と連携して開催しており、これが上記（1）②、③、④の下地となっている。本年も、11 月にやんばる地域での開催を予定している。

### ③「国立沖縄自然史博物館設立準備委員会」の立ちあげ（平成 28 年 10 月）

「国立沖縄自然史博物館」設立活動の実施母体として、提言を共同提案した 4 分科会の委員を中心に「国立沖縄自然史博物館設立準備委員会」を組織した。現在の設立活動はこの設立準備委員会が担っており、最近にはパンフレット「日本で初めての国立自然史博物館を沖縄に！」を作成して広報活動を進めている。

## 4 メディア（掲載された記事等のうち、主なものの PDF を添付）

- ・ 沖縄タイムス（平成 28 年 6 月 17 日朝刊）知事面談について
- ・ 琉球新報（平成 28 年 6 月 17 日朝刊）知事面談について
- ・ 琉球新報（平成 28 年 7 月 24 日朝刊）社説（自然史博物館構想）
- ・ 沖縄タイムス（平成 29 年 2 月 24 日朝刊）（マスタープラン関連）

## 5 考察と自己点検

当面の課題は、国を動かすために、国立自然史博物館の誘致に向けて沖縄県各界の総意を形成することである。

本レポートの趣旨は、提言の発出が“言い放し”に終わらず、実現を伴うものとするところにあると理解している。しかし、それをサポートする仕組みが学術会議に全くないのは片手落ちといわざるを得ない。さらに、提言の発出が「マスタープラン」（学術の大型研究計画）の策定において考慮されてもよいと思う。

インパクト・レポート作成責任者  
動物科学分科会委員長 岸本 健雄

## 10 記録

文書番号	委員会等名	標題	作成日
SCJ 第23期 290630-23540800- 058	化学委員会 材料化学分科会	「複合材料における複雑・階層 構造形成のDynamics - 新しい 材料化学の方向性を探る」	平成29年 6月30日

※本文配布なし